

異形鉄筋 KSW490 に関するカタログ記載内容変更のお知らせ

お客様各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

スタッド溶接専用異形鉄筋「KSW490」につきまして、製造元である株式会社神戸製鋼所から提供されるミルシートに表示される規格値が変更されることに伴い、弊社製品カタログにおける異形鉄筋スタッド KSW490 の機械的性質の表記を、下記のとおり変更いたします。

今回の変更はミルシートに表示される規格値の表記変更のみであり、製品そのものに変わりはありませんので、設計上は引き続き JIS G 3112 SD345 としてご使用ください。

なお、2026 年 1 月現在は旧表記の製品とミルシートをご提供しておりますが、新表記の製品とミルシートのご提供開始は、2026 年夏頃を予定しております。

記

製品カタログ p.14 異形鉄筋スタッド KSW490 の機械的性質
建設編カタログ 2 ページ目 2.異形棒鋼スタッド(KSW490)の機械的性質

表記	機械的性質		
	降伏点 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸び (%)
旧表記	345～440	490 以上	20 以上
新表記	D16 以下：345～420 D19 以上：345～435	D16 以下：505～620 D19 以上：525～620	20 以上

※ KSW490 の機械的性質は SD345 の範囲内であるため、設計上は SD345 としてご使用ください。

以上